

【情報提供内容】

令和3年4月15日

防衛省

令和3年度における米軍再編に係る訓練移転（回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転）について

令和3年度の米軍再編に係る訓練移転のうち、回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転については、下記の訓練に関して計画し、3回程度の実施を予定しています。

当該訓練移転は、沖縄県外での訓練の一層の推進を図り、訓練活動に伴う沖縄の負担を軽減するため、現在普天間飛行場に所在する回転翼機及びティルト・ローター機（AH-1、CH-53、MV-22オスプレイ等）等の訓練活動を沖縄県外に移転するものであり、日米両政府の緊密な協力関係により実現するものです。

なお、当該計画は、今後変更されることもあり得ます。個々の訓練計画の概要については、決まり次第、関係自治体等にお知らせします。

記

訓練	時期	期間	担当
国内における米軍単独訓練	第2四半期	2週間程度	米海兵隊
国内における米海兵隊との実動訓練 (レゾリュート・ドラゴン)【※1】	第3四半期	2～4週間程度	陸上自衛隊 (東北方面隊)
国内における第31海兵機動展開隊との 共同訓練	第4四半期	2週間程度	陸上総隊

【※1】「ノーザン・ヴァイパー (NV)」から「レゾリュート・ドラゴン (RD)」に名称を変更しました。

以上